

児童朝会 講話 令和3年12月 6日
№21 「学び合い 3」

おはようございます。
校長先生の声届いていますか？

今日はうれしいおしらせからはじめます。

夏休みの宿題で、消防のポスターを描いてくれたお友だちが、なんと上手にかけましたということで消防署から佳作の賞状をいただきましたので、賞状の伝達を行います。

おめでとうございます。副賞に消防カレンダーもいただきました。このカレンダーには描いてくれたポスターも載っています。本当によくがんばりました。

さて、この間から、空気に重さはあるのかというお話しをしていますが、みなさんはどう思いますか？ちなみに、校長室前のシールでは半々です。

さて、今日はこんな実験をしてみます。

ここに水がボウルにたくさん入っています。
この水をコップですくって、逆さにしますと



当然こぼれます。
そこで、ここにこんなプラスチックの板をお

いて逆さにするとどうなると思いますか？

少しまわりの人とききあってみてください。

では実験してみます。



どうでしょう！なんと、こんな板一枚をおいただけで、水が落ちなくなりました。下から見ますと、水が丸見えです。でも落ちてきません。不思議ですね。

では、なぜ水が落ちてこないのか、まわりのひとと聞き合ってみてください。

この実験器具を、校長室前においておきますので、自由に実験してみてください。

また引き続き意見シールを準備しましたので、空気に重さがあるというひと、重さはないといひと、意見があるひとは、校長室前のボードにシールをはったり、意見を書き込んでくださいね。

これで、校長先生のお話しを終わります。さいごまで、静かに聞いていただきありがとうございました。